

平成 29 年度 松江北高校 十大ニュース

▼国公立大学（現浪計 228 名合格）

平成 29 年 3 月 31 日

東京大学 1 名、京都大学 1 名、国公立医学科 13 名を含む 228 名の生徒が国公立大学に合格しました。そのうち、難関 10 大学(北海道大・東北大・東京大・東京工業大・一橋大・名古屋大・京都大・大阪大・神戸大・九州大)の合格者は 29 名でした。国公立大の合格者は過去 5 年間で最大数でした。
また、私立大学の合格者数は、延べ 253 名でした。

▼小山新校長就任 平成 29 年度がスタート

平成 29 年 4 月 1 日

大社高校から、小山理久新校長を迎え、平成 29 年度がスタートしました。今年度は 1, 2 年生がそれぞれ 7 クラス、3 年生が 8 クラスで全校生徒数は 864 名、起雲館にある補習科生は 31 名でスタートしました。平成 29 年度の幕開けです。



▼第 55 回島根県高等学校総合体育大会 『総合第 2 位』

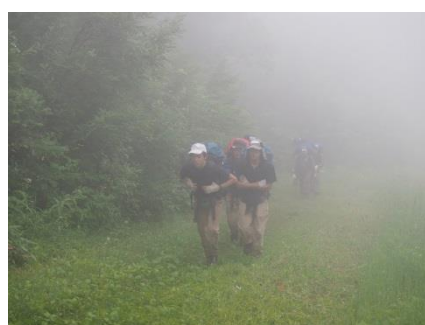
平成 29 年 5 月 26 日～6 月 3 日

第 55 回島根県高等学校総合体育大会が開催されました。各部が日頃の練習の成果を存分に発揮してくれました。結果は、男子総合 2 位、女子総合 3 位（去年は男子総合 3 位、女子総合 3 位）の成績を納め、男女総合は惜しくも 2 連覇は達成ならず、2 位（1 位は大社高校）という結果でした。



▼登山部が島根県高等学校総合体育大会男女アベック優勝、全国総体へ

全国高等学校総合体育大会登山大会（山形県）へ本校登山部がアベックで出場しました。上位入賞は果たせませんでしたが、山形県の秀峰を踏破し、日ごろの地道なトレーニングや学習の成果を発揮しました。



▼弓道部（男子）全国高等学校総合体育大会ベスト 8 達成

平成 29 年 8 月 1 日～4 日

弓道部（男子）が県総体で団体優勝し、58 年ぶりにインターハイに出場しました。そして結果は、なんと！58 年前と同じ全国ベスト 8 に輝きました。



▼学園祭（紅陵祭）盛大に！

平成 29 年 8 月 30 日～9 月 1 日

今年も学園祭（紅陵祭）が盛大に行われました。「咲～新たな奇跡の芽が咲く みんなの笑顔咲く」をテーマに 3 日間の生徒による様々なドラマが繰り広げられました。伝統の 2 日間にわたる文化祭と 3 日目の体育祭でした。

初日の、県民会館にサプライズゲストの DAIGO を招いての交流は大いに盛り上がりました。合唱コンクールや文化部発表、クラス展示など、どれも趣向を凝らし、学びの成果が溢れた北高生らしいものでした。最終日の体育祭は、各種競技で盛り上がり、3 年生によるページェントはまさに圧巻でした。保護者をはじめ多くの来校がありました。



▼百人一首かるた部大健闘！！

平成 29 年 7 月 31 日～8 月 2 日, 10 月 28 日～29 日

下舞 陽菜（3 年）さんが、第 41 回全国高等学校総合文化祭 小倉百人一首かるた部門 読手コンクールの部で優秀読手（全国三位）に輝きました。また、続く後輩も健闘しています。第 20 回中国地区高等学校小倉百人一首かるた大会で、益田・松江北合同チームが団体戦で見事に優勝しました。



▼双松（二本松）の1本 松くい虫の被害に

平成 29 年 10 月 10 日

すくすくと順調に成長していた双松の1本が松くい虫の被害に遭い、やむなく10月10日に撤去作業が行われました。現在、次の候補の松を赤山敷地内で策定中です。



▼青少年読書感想文全国コンクール 文部科学大臣賞

平成 30 年 1 月

第 63 回青少年読書感想文全国コンクールの最終審査で本校 1 年の藤井菜那子さんが文部科学大臣賞（2 位）に輝き輝き、2 月 9 日に東京で授賞式に臨みました。「アウシュビッツの図書係」（集英社）を読み、主人公の強さに心を打たれ、感想文を書き上げました。

▼大寒波・大雪、赤山に襲来！

平成 30 年 2 月 5 日～8 日

節分が過ぎ、暦の上では春なのに今回の寒波は容赦なく、松江をすっぽり冷蔵庫の中にいるような空間にしました。臨時休校にはしませんでした。授業開始を遅らせるなど、学年末試験前に大きなダメージでした。



(注) この記事は、北高教頭、双松会渡部勝事務局長に特別制作のご協力をいただきました。